

令和7年度川崎市公文書館「歴史講演会」を開催します

～田中丘隅における文芸と経済～

川崎市公文書館では、多くの人に川崎の歴史を理解していただき、川崎地域に対する共感と理解を深め、同時に川崎の歴史を後世に伝える史料・公文書を保存し、情報として発信する公文書館の役割を広く知っていただくことを目的に、毎年「歴史講演会」を開催しています。

今年は、「田中丘隅における文芸と経済」をテーマに、慶応義塾大学名誉教授 小室正紀氏に御講演いただきます。

川崎宿本陣役で名主でもあった田中丘隅（1662－1729年）は、経済は市場とそこで生きる農民や商人に任せた方がよいという、大変に新しい考えを書き残した人として有名です。なぜ丘隅は、そのような考えを持てたのでしょうか。講演では、当時盛んになってきた俳句と新たな漢詩の考え方が影響していることをお話しいたします。

- 1 開催日時 令和8年3月8日（日） 午後2時から4時まで
- 2 テーマ 「田中丘隅における文芸と経済」
- 3 講師 慶応義塾大学名誉教授 小室 正紀（こむろ まさみち）氏
- 4 場 所 東海道かわさき宿交流館 4階集会室
（川崎市川崎区本町1丁目8番地4）
JR 東海道線 京浜東北線 南武線
JR 川崎駅中央東口、もしくは北口東より徒歩約10分
京浜急行電鉄線
京急川崎駅より徒歩約6分
- 5 募集人員 100名（当日先着）
- 6 受講料 無料

【ホームページURL】<https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/288-3-4-9-0-0-0-0-0-0.html>

【問合せ先】

川崎市総務企画局コンプライアンス推進・行政情報管理部
公文書館 相原
電話 044-733-3933

田中丘隅 における

文芸と経済



受講料
無料



田中丘隅 肖像『玉川参登鯉伝』所収
世田谷区立郷土資料館 所蔵

川崎宿本陣役で名主でもあった田中丘隅（1662-1729年）は、経済は市場とそこで生きる農民や商人に任せた方がよいという、大変に新しい考えを書き残した人として有名です。

なぜ丘隅は、そのような考えを持てたのでしょうか。その点について、この講演では当時盛んになってきた俳句と新たな漢詩の考え方が影響していることをお話しします。

文芸は経済にも影響するという話です。

日時 3月8日(日) 14時～16時
(開場 13時30分～)

講師 こむろ まさみち
小室正紀 氏（慶応義塾大学 名誉教授）

場所 東海道かわさき宿交流館 4階 集会室
(川崎市川崎区本町1丁目8番地4)



【JR東海道線、京浜東北線、南武線】

JR川崎駅中央東口、もしくは北口東より徒歩約10分

【京浜急行電鉄線】

京急川崎駅より徒歩約6分

事前申込み不要

先着 100名

主催：川崎市公文書館

共催：東海道かわさき宿交流館

詳細はコチラ！

＜お問合せ＞

川崎市公文書館 〒211-0051 川崎市中原区宮内4-1-1

TEL：044-733-3933 / FAX：044-733-2400

【開館時間】8:30～17:00

【休館日】月曜・祝日休館（休日が月曜にあたる場合は翌日も休館）

